

2023. 7. 25

「マネーフォワードケッサイ」と業務提携契約を締結 ～スタートアップ企業の事業成長を支えるための資金調達をサポート～

静岡キャピタル(社長 久野託司)では、スタートアップ企業への支援強化を目的に、株式会社マネーフォワードの関連会社であるマネーフォワードケッサイ株式会社(社長 富山直道)と業務提携契約を締結しました。

これにより、同社が手がける「マネーフォワード トランザクションファイナンス for Startups」および「マネーフォワード アーリーペイメント」の取扱を開始しましたので、その概要をご案内します。

1. 業務提携の背景、目的など

○一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンターが実施した「ベンチャーキャピタル等投資動向調査」によると、足元の国内向けスタートアップ企業への投資件数、投資金額ともに前年に比べ減少傾向にあります。

<ベンチャーキャピタル等投資動向調査(2023年1月～3月)>

- ・投資件数/396件(前年同期比 51件減少)
- ・投資金額/約634億円(前年同期比 約164億円減少)

○こうしたなか、静岡キャピタルでは、スタートアップ企業に対する投資の促進ならびに支援メニューの拡充をめざし、マネーフォワードケッサイと業務提携契約を締結し、同社が提供するスタートアップ企業向けの資金調達サービスの取扱を開始しました。

○今後も、地域における新たな産業の創出が期待されるスタートアップ企業の事業展開を支援することで、グループで取り組む第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」の基本戦略「地域共創戦略」の推進を図るとともに、スタートアップ企業がもつ先端技術を地域やお取引先が直面するさまざまな課題の解決につなげ、地域経済の活性化に寄与する好循環の創出をめざしてまいります。

2. サービスの内容について

○「マネーフォワード トランザクションファイナンス for Startups」「マネーフォワード アーリーペイメント」の2商品は、スタートアップ企業が商取引で発生した「売掛債権」を買い取り、早期に資金化できるファクタリングサービスです。

※「マネーフォワード トランザクションファイナンス for Startups」は、親会社のない独立した一般法人で、将来的にVC(ベンチャーキャピタル)からの資金調達の目処が立っている、または資金調達に向けて動いているスタートアップ企業を対象とし、「マネーフォワード アーリーペイメント」はスタートアップに限らず、すべての法人を対象にしています。

○静岡キャピタルがサービスの利用を希望される企業をマネーフォワードケッサイに紹介することで、スタートアップ企業は手数料の優遇を受けることができます。

○本サービスの活用を通じて、スタートアップ企業では、エクイティ調達までのつなぎの資金が必要な場合や、事業拡大のために仕入れを一気に増やしたい場合など、エクイティ以外の補完的な資金調達を行うことができます。